

変更点概要

新設定車車種

基本型式	新設定型式	グレード	エンジン型式	トランスミッション
C-MX30-EKN	C-MX30-EKDP	L	M-U(LPG)	W40(4速フロア)

新設定車種と基本車種との相違点

エンジン型式の変更により性能、車両重量および排出ガス浄化装置は大きく変わりますが、その他にも営業車として点火系、サスペンション等、車両での変更を行なっています。なお、チャコール キヤニスタは装着していません。

変更部位	変更内容
エンジン関係 1. 燃料装置 2. 電気装置 (1) 点火装置 ① テイストリビュータ ② 点火プラグ (2) バッテリ (3) オールタネータ (4) スタータ	全 般 セミ トランジスタ式→フル トランジスタ式 進角特性, 点火時期(16°/750rpm→20°/700rpm) 熱価 $\left(\begin{array}{l} \text{W16EXR-U} \\ \text{BPR5EA-L} \end{array} \right) \rightarrow \left(\begin{array}{l} \text{W20EPR} \\ \text{BPR6ES} \end{array} \right)$ 容量アツブ $\left(\begin{array}{l} \text{NS40ZL} \\ \text{NS40ZAL} \end{array} \right) \rightarrow \text{N50ZL}$ 容量アツブ (55A→65A) 出力アツブ (0.8kW→1kW)
シャシ関係 1. デイフアレンシヤル 2. リヤ コイル スプリング 3. リヤ アクスル ハウジング 4. フロント コイル スプリング 5. フロント ショック アブソーバ	減 速 比 (4.100→3.909) 取 付 荷 重 (296kg→308kg) 板厚アツブ (3.2mm→4.5mm) 取 付 荷 重 (350kg→364kg) ロ ッ ド 径 (22mm→25mm)
その他 1. フロント シート 2. リヤ シート 3. 計器盤	シート スライド量 (180mm→120mm) シート クッション両サイドのスプリング(フォームド スプリング) LPGスイッチの設定

変更点概要

主要諸元

		C-MX30-EKDP	C-MX30-EKN(参考)
全	長 m	4.500 [4.530]	4.530
全	幅 m	1.670	←
全	高 m	1.415	←
ホイールベース m		2.645	←
トレッド m	前輪	1.375	←
	後輪	1.350	←
室内寸法 m	長さ	1.860	←
	幅	1.390	←
	高さ	1.150	←
車両重量 kg		1.150	1.105
車両総重量 kg		1.425	1.380
乗車定員 人		5	←
最低地上高 m		0.170	←
性能	最高速度(推定) km/h	155	165
	60km/h 定地燃費 km/h	13.0	15.0
	登坂能力 $\tan\theta$	0.45	0.55
	最小回転半径 m	5.2	←
エンジン	型式	M-U(LPG)	M-U
	総排気量 cc	1988	←
	内径×行程 mm×mm	75.0×75.0	←
	圧縮比	8.6	←
	最高出力 PS/rpm	95/5,200	110/5,600
	最大トルク kg·m/rpm	15.0/3000	16.0/3800
	重量 kg	191	193
燃料装置	無負荷回転速度 rpm	700	750
	フューエルタンク容量 ℓ	71	65
	フューエルタンク位置	トランクルーム内	後部床下
	フューエルパイプ材質	鋼管, 高圧ゴム	鋼管, ゴム
	フューエルフィルタ	陶器式	ろ紙式
	キャブレタ	M-U(LPG)	M-U(アイドルリミッタ付)

() 内はバンパガード付を示す。